6月21日――佐々町の将来がかかった大事な日

いまこそ必要、日本共産党の議席

あなたのご支持を日本共産党へ

6月21日は佐々町の将来がかかった大事な日です。住民投票の結果を尊重する人なのか、それともそれを否定する人なのかが、ズバリ問われる日です。

町民が示した意思を大事にする日本共産党の現職

「合併協議会設置」の住民投票は、町民みんながよく考えて「反対」を下しました。この町民の心のこもった「結果」を尊重することが、今の佐々町の政治で一番大事なこと。それは政治の原点ではないでしょうか。

日本共産党は住民投票の結果を尊重して、佐々町の発展のために、町民みなさんと力を合わせて頑張ります。

町が大事なときにこそ、しっかり発言、みんなと協力

「激動する日本と佐々町にあって日本共産党の人に佐々町を正しく引っ張ってもらいたい」（里町内会役員さん）――いまは佐々町のもっとも大事なとき。こんな時にこそ、議会でしっかり発言し、町民みんなと協力して佐々町をつくっていく議席が必要ではないでしょうか。

日本共産党は佐々町の今後のことについても、町民みんなとよく話し合っていきます。

「おはよう」宣伝続けて18年「住民が主人公」の立場にたつ 日本共産党

「おはようございます」と朝宣伝続けてきた日本共産党の現職。日本共産党は「町民が主人公」の立場にたって、佐々町の政治に参加してきました。企業・団体献金も政党助成金もまったく受けとらない政党だから、どこででもズバリ発言して頑張ることができるのです。